

地域公共交通の活性化及び再生への支援に関する要望

本県は、急峻な山間地に点在する地域が多数存在しているうえ、少子化や過疎化の急速な進行に伴う利用者の減少等によりバス事業者の撤退や路線縮小などが進んでおり、高齢者の通院や児童生徒の通学など、地域住民にとって必要不可欠な生活交通を確保することが緊急の課題となっている。

このため、市町村財政が厳しい中においても、地域の実情に応じた交通システムを早期に再構築することが求められており、平成20年度に新設された「地域公共交通活性化・再生総合事業」は、有効な支援策として多くの市町村が活用を望んでいるところである。

ついては、この事業を今後も継続するとともに、十分な予算額を確保することを要望する。

平成20年7月18日

長野県市長会

会長 鷺澤 正一